

経済・社会および投資情報についての 分析・提言の発信

大和証券グループでは、総合証券グループとして、投資情報にとどまらず経済や社会に関する幅広い情報を発信し、お客様や投資家をはじめ、長期的な視野からの政策提言を通じてさまざまなステークホルダーの皆様のお役に立ちたいと考えています。

わかりやすい情報発信

大和証券では、機関投資家から個人投資家、あるいは、これから投資を始めようとしている方まで、あらゆる層を対象に情報発信をしています。投資戦略部、企業調査部、金融市場調査部の専門性の高い各アナリスト・ストラテジスト等が情報発信の中核を担い、独自の分析にもとづいたアナリストレポート等を通じて情報を発信しています。綿密なデータ分析や取材にもとづいて同じ担当者が出す情報でも、投資のプロである機関投資家と、個人投資家向けでは、情報の表現の仕方を工夫します。個人投資家向けには視覚的にわかりやすさを重視する等の取り組みを行なっています。

また、有価証券投資、あるいは証券会社に対して一般的に抱かれている「難しい」というイメージを払拭するべく、分析内容をわかりやすく伝えることも、私たちの使命であると捉え、取り組んでいます。

総合的な情報発信・政策提言活動

当社グループのシンクタンク機能を担う大和総研では、幅広い分析や社会に向けた情報発信を行なっています。

金融資本市場と実体経済に関する総合的な情報発信、政策提言活動を行なうことは当社の使命であると考えています。情報の早さや深さ、他にはない独自性のある視点を常に追求し、社会のニーズに応える情報を発信するため、企業、投資家、政府など公的機関、海外のシンクタンク、メディアとの情報交換・議論を通じて、社会動向やトレンドの変化を把握し、情報を発信しています。ESG情報の発信にも力を入れており、ウェブサイトや季刊誌を通じて、地域活性化やSRI、環境問題、コーポレート・ガバナンスなど、幅広い情報を発信しています。

さらなる情報発信の強化

大和総研調査本部では、マクロ経済と金融資本市場に加え、2015年からは“環境”を情報発信の柱に加えました。2015年4月に経済環境調査部を設立し、経済と環境の両面から分析することに主眼を置き、①医療・介護、②地方経済、③女性活躍(雇用・労働等)、④温暖化、⑤エネルギー、⑥ESG関連の6つのテーマに取り組んでいます。これらのテーマに関する情報発信・外部セミナーなどを通じて、社会に貢献しています。

シンクタンクとして信頼できる羅針盤役を果たしていくために、2015年以降は活動を一層強化し、経済社会の潮流変化を捉えた情報ニーズの高まりに応える有用なリサーチを展開しています。

ニーズに応じた 多様な媒体による発信

●講演・メディア出演など

大和総研調査本部では、レポートをはじめ、季刊誌、新聞や経済誌への寄稿、マスコミからの取材対応、テレビ出演、講演会やセミナー、勉強会でのプレゼンテーション、書籍の出版など情報の発信を多角的に行なっています。複雑な事象をわかりやすく解説することに注力するとともに、レポートの品質確保を重視しており、部署内と専門の部門による審査を経ることで信頼性を高めています。各種の講演会やセミナーでの講師、外部の経済誌などへの寄稿、テレビ番組の出演や取材対応による新聞などへのコメント掲載、調査情報に関するお客様との面談や勉強会、政府の審議会などでの発言機会は増え続けています。



大和総研
執行役員 調査本部
副本部長 チーフエコノミスト
熊合 亮丸
(出所)衆議院インター
ネット審議中継

大和総研 主席研究員
パブリックポリシー
リサーチ担当 鈴木 準
(出所)男女共同参画会議
計画策定専門調査会



アナリストの パフォーマンスに対する 外部評価

・「スターマイン・
アナリスト・アワード・
ジャパン2014」
「証券会社部門」の

第1位

ESGに関するレポート およびセミナー ～大和総研～

・ESGに関するレポートや
キーワード解説記事

57本公開
(2015年度実績)

・ESGセミナー開催

15回
(2015年度実績)

多様な媒体による発信 ～大和総研～

・ウェブサイト上に
掲載したレポート数

約600本
(2015年度実績)

・公表レポートの全文を
ウェブサイトに掲載

・調査部門のページへの
最近のアクセス件数

380万件
(2015年度実績)

大和証券における セミナー開催実績

P.13 お客様への良質なサービスの提供をご参照ください。

●冊子・書籍の発行

大和証券投資戦略部は、一般のお客様向け情報の発信ツールとして、毎週「ダイワ投資情報ウィークリー」と、毎月「ダイワ投資情報マンスリー」を発行しています。どちらも大和証券の店頭で配布するほか、インターネット上でも閲覧することが可能です。また、出版社を通して発売する書籍や、金融イベント情報を入れた卓上カレンダーや壁掛け用の相場チャートを制作するなど、一般のお客様に向けてさまざまな形で情報を発信しています。

インターネットを活用した取り組み

●インターネットライブセミナー

大和証券グループでは、大和証券の各営業店等で開催しているセミナーのほか、現在、重要な核となっているのが、インターネットライブセミナーです。インターネットを通じて、リアルタイムでセミナーを視聴できるのはもちろん、オンデマンド形式で視聴が可能です。

同ライブセミナーは、気軽に参加できるインターネットを活用し、潜在的なお客様にも投資の意義をお伝えするという位置付けもある一方、投資家の皆様に長い目で日本経済を応援してもらうきっかけになってほしい、という想いも込められています。

●「ダイワインターネットTV」

大和証券グループでは2000年から配信していた有料多チャンネル放送サービス「スカパー！」における日本唯一の証券専門チャンネル「ダイワ証券情報TV」を経て、2011年4月からは、インターネットでどなたでも視聴できる「ダイワインターネットTV」を自社スタジオで制作し配信しています。取引前後の1日3回、タイムリーなマーケット情報を発信するほか、香港やニューヨークからも毎日情報を提供し、「スペシャリストレポート」として、大和証券や大和総研のアナリストなどが

出演し、時節に応じた解説を行なう番組や、企業情報などを配信しています。

好きな時間に好きな内容を閲覧でき、さらにスマートフォンやタブレットにも対応しているため、個人投資家の方々に高い評価をいただいています。一部、大和証券の商品を解説するコンテンツもありますが、自社の広告ではなく、あくまでも金融に対する啓発が最大の使命であると考え、中立的、客観的な立場で情報を発信しています。

この「ダイワインターネットTV」の取組みについて、国連SDGsの企業の取組み事例集(金融業界編2015年/国連GC、KPMG発行)で、目標・4「教育」の事例として、多様な金融・投資情報をタイムリーかつ無料で配信している点が紹介されました。

本番組テーマは、大和証券投資戦略部や大和総研など、当社グループ各部署と連携して制作しています。今後も視聴者のご要望をもとに、新規コンテンツの開発やマーケット情報の充実を図っていきます。

「ダイワインターネットTV」ウェブサイト



ダイワ投資情報マンスリー



卓上カレンダー型相場スケジュール



「ダイワインターネットTV」自社スタジオ風景



インターネット
ライブセミナー
2015年度開催実績

計14回開催
年間参加者数:
31,561名

「ダイワインターネットTV」
ページビュー数(月平均)

639,107PV
(2014年度) ↓
698,343PV
(2015年度)